### eval

右辺の式を評価し、新しいフィールドに値を割り当てる、または既存フィールドの値を置き換えます。右辺には値として評価可能なあらゆる組み合わせの式を入力できます。

#### 構文

eval FIELD=EXPR, ...

パラメータ

**FIELD=EXPR, ...**

式を新規フィールドまたは既存フィールドに割り当てる構文です。複数指定する場合は区切り文字としてカンマ（,）を使用してください。複数のFIELD=EXPRペアがある場合、左から順に評価されます。

#### 説明

このコマンドは、数式（FIELD=EXPR）を計算し、その結果を検索結果の新しいフィールドとして保存するか、既存フィールドを上書きします。

1. 数式部分では、算術計算、文字列処理、条件式など、さまざまな関数を利用できます。
2. FIELDで指定した名前が既存フィールドに存在しない場合、新しいフィールドとして追加されます。
3. FIELDで指定した名前が既存フィールドに存在する場合、そのフィールドの値が上書きされます。

#### 使用例

[int("100")](https://docs.logpresso.comnull)関数を実行して文字列を整数に変換し、**num**フィールドに割り当て

json "{}" | eval num = int("100")

[typeof()](https://docs.logpresso.comnull)関数を呼び出し、特定フィールドの型を**type1**、**type2**フィールドに割り当て

json "{}" | eval type1 = typeof("string"), type2 = typeof(100)

フィールド値の合計

json "{}" | eval sent = 100, rcvd = 200, total = sent + rcvd

[concat("hello", ", world")](https://docs.logpresso.comnull)関数の実行結果を**msg**フィールドに割り当て

json "{}" | eval msg = concat("hello", ", world")

メール送信の例

json "{}" | eval subject="HELLO WORLD", message="bccフィールドに値を再割り当てするため、実際には2番目の値のみが適用されます。" | eval to="gildong.hong@example.com", bcc="forgotten@example.com", bcc="survivor@example.com" | sendmail html=t